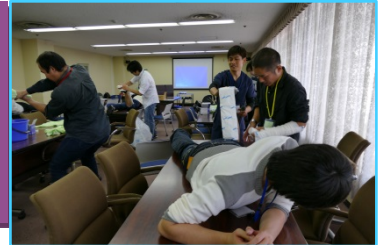




第3回 総合診療★家庭医療 全国公開セミナー in Tsukuba



総合診療や家庭医療に 関心のあるあなたへ

ドクターGとして知られるようになった総合診療医、でも仕事内容や総合診療医になった後のことなどは、意外と知られていないかも…そこで、国立大学としては全国最大規模の総合診療グループを擁する筑波大学が公開セミナーを実施します！
筑波大生企画や交流セッションなど内容も盛りだくさん♪
秋の日の週末、ちょっとつくばまで足を運んでみませんか。

開催案内

日 時：平成28年11月12日(土)
12:15 開場 / 12:30 開始

対象者：日本全国の医学生と医療系学生、
初期研修医、その他内容に興味のある方

参加費：無料（セミナー部分）

懇親会費（学生@2,000円、社会人@3,000円）は、
当日受付にてお預かりします。

場 所：筑波大学医学学系棟
4A103・104・322 他
*宿泊の手配は、各自でお願いいたします。

お問合せ先：筑波大学附属病院
総合診療医養成事業推進支援室

E-mail: mirai.iryo@un.tsukuba.ac.jp
電 話: 029-853-3339 (担当: 早川・横谷)



イメージキャラクター
みらいちゃん

プログラム

第1・2部は、各3テーマからご希望の
ものを選んでご参加ください。

12:30~13:00 【開会式】

13:00~14:40 【第1部】
◆セッションテーマ：医療面接、
医療経済、EBM

14:40~15:20 休憩 & 交流タイム

15:20~17:00 【第2部】
◆セッションテーマ：多職種連携、診療所救
急、総合診療医のキャリア

17:00~17:10 休憩

17:10~18:20 【第3部】
全体交流セッション

18:30~ 【第4部】
懇親会&学生企画セッション
学生企画参加者も同時募集中♪

セッション内容詳細は、
HPに掲載します。

セミナー参加のお申込みは
右のQRコードから⇒



プログラム概要(各セッションの内容と担当講師(予定))

●12:30~13:00 オープニング

●13:00~14:40 第1部<セッション1~3(どれか1つ選択)>

セッション1: 一歩進んだ医療面接

- 【内容】 シャベリ続ける方、感情をあらわにする方など、皆さんは対応に自信がありますか？
コミュニケーションの基本だけでは対応できない「なんだか難しい」「ちょっと悩ましい」患者さんとの対応をこのセッションでは学びます！
今後医療者として生かせるコツが満載です！ ぜったい参加すべし！！
- 【講師】 高橋弘樹(筑波大学附属病院 総合診療グループ)／宮崎賢治(筑波大学附属病院 総合診療グループ)／孫瑜(筑波大学附属病院 総合診療グループ)／竹内優都(筑波大学附属病院 総合診療グループ)／任明夏(筑波大学附属病院 総合診療グループ)／福田幸寛(筑波大学附属病院 総合診療グループ)

セッション2: 学校では教えてくれない!? 医療にまつわるおカネの話

- 【内容】 あなたは知っていますか・・・? 風邪で受診するといくらかかるの? 血液検査は? 入院は? 医療費は誰が負担してるの?
きちんと鑑別診断を考えるとどれだけムダが省ける? 学校では教えてくれない「おカネ」の話を、楽しく分かり易く、クイズ形式で学びます!
- 【講師】 山本由布(筑波大学附属病院 総合診療グループ、笠間市立病院)／荻野利紗(筑波大学附属病院 総合診療グループ)／久野遥加(筑波大学附属病院 総合診療グループ)／芦野朱(医療生協さいたま さいたま総合診療医・家庭医センター)

セッション3: EBMのイロハ

- 【内容】 はじめにレクチャーで、エビデンスを理解するための基本的な知識を確認します。さらに、調べたエビデンスをどのように患者さんの診療に役立てるか、ロールプレイを通して実践的に学ぶことで、EBMをより身近に感じられるようにします!
- 【講師】 片岡義裕(筑波大学医学医療系 地域医療教育学 助教)／大澤さやか(筑波大学附属病院 総合診療グループ)

●14:40~15:20 <休憩&交流タイム>

●15:20~17:00 第2部<セッション4~6(どれか1つ選択)>

セッション4: 医療から在宅へ 始めよう多種職連携

- 【内容】 現役の理学療法士、退院調整看護師、訪問看護師、ソーシャルワーカー、医師、ケアマネが集合!
実際の入院患者を例に挙げ、自宅に帰るために関わる職種の間違った考え方を学び、退院前カンファレンスを体験してもらいます。
講師は北茨城市で実際に連携を普段からしているメンバーで、臨場感満載です!
- 【講師】 高橋聡子(筑波大学附属病院 総合診療グループ)／一瀬将宏(滝病院 主任介護支援専門員)／佐藤律子(北茨城市民病院 医療ソーシャルワーカー)／高木和宏(北茨城市民病院 リハビリテーション室 副室長)／増田史枝(北茨城市民病院 退院支援看護師)／進藤ゆか(いそはらクリニック 訪問看護師)

セッション5: ひとまずやろうぜ! 診療所救急

- 【内容】 診療所の落ち着いた外来... その中で突然の救急患者に遭遇したときに、あなたはすぐに動けますか?
診療所や小病院の外来の設定で、①状況確認 ②初期評価 ③問診・診察までの診療の流れを体系的に学ぶ予定です。
医学科4年生以上を推奨します。
- 【講師】 高木博(川崎医療生活協同組合 川崎セツルメント診療所所長)／稲葉崇(筑波大学附属病院 総合診療グループ)／上田篤志(筑波大学附属病院 総合診療グループ)／任瑞(筑波大学附属病院 総合診療グループ)／坂倉明恵(筑波大学附属病院 総合診療グループ)

セッション6: 総合診療医のキャリアについて語ろう

- 【内容】 総合診療医ってどんな道を歩いているの? なぜこの道を進み、普段何をして、将来をどう考えているの?
レクチャー・グループディスカッションを通して、総合診療医に関するどんな質問にも、講師が必ず回答!
なかなか普段は聞けない話が満載です。お楽しみに!
- 【講師】 細井崇弘(筑波大学医学医療系 地域医療教育学 助教)／片岡義裕(筑波大学医学医療系 地域医療教育学 助教)／前野哲博(筑波大学医学医療系 地域医療教育学 教授)／横谷省治(筑波大学医学医療系 地域医療教育学 講師)／永藤瑞穂(筑波大学附属病院 総合診療グループ)／高橋弘樹(筑波大学附属病院 総合診療グループ)／竹内優都(筑波大学附属病院 総合診療グループ)

●17:10~18:20 <振り返り&全体交流セッション>

「今、改めて考える~どんな医療者になりたいか?」

学業に、部活に、サークルに、忙しい日々を送っているうちに、自分が何をやりたかったのか、どんな医療者になりたかったのか、考える機会が減っていませんか? 今、改めて原点を考え意見を交換することで、明日からの日常が違ったものになるかもしれません。

●18:30- <懇親会学生企画>

「学生プレゼン~学生でもここまでやれる!」 募集中です!

「セミナーで勉強するだけじゃつまらない!」「色々学生として、こちらからも発信したい!」という参加者の声を元に、学生自身が発信する場を設けました。

皆さんの熱い活動をぜひ参加者で共有してみませんか?